

# 練馬光が丘病院

内科・総合診療プログラム



## 📍 練馬光が丘病院って？（立地・アクセス）



### 所在地

東京都練馬区光が丘

🚶 比較的緑の多い地域、団地・住宅街の中にある病院



### 最寄り駅

都営大江戸線 光が丘駅

始発駅なので座って通勤可能！

### 主要駅からのアクセス



新宿駅まで  
約25分



池袋駅まで  
約20分

### LOCATION MAP



練馬光が丘病院

光が丘公園のすぐそば



徒歩10分程度



光が丘駅



都営大江戸線

新宿・都庁前方面



## i 練馬光が丘病院って？（病院概要）



病床数

**457**床

- ✓ 回復期リハビリ病床 52床を含む



診療科数

**33**診療科

- ✓ うち19診療科が入院病床を保有



救急体制

**二次救急病院**

- ✓ 地域の中核病院として機能



集中治療設備

**広いICU/HCU**

- ✓ 最大でICU 14床 / HCU 16床



## 練馬光が丘病院の救急事情



練馬区の人口

**75**万人

(≒高知県の人口)



二次救急受け入れ病院（区内）

**9**病院

三次

順天堂大学医学部附属練馬病院

二次

他8院（当院より規模の小さい病院が多い）



救急外来受診患者数(2024年度)

年間

**約 16,000** 人



救急車搬送件数(2024年度)

年間

**約 9,200** 台

# 総合救急診療科 総合診療部門

 総合診療をベースとした内科系診療をメインに行っています

## 人員構成(2026年度)

- ・スタッフ 3人
- ・専攻医 7人 (内科・総合診療PG)

▣ 病棟診療の主役！

## 多職種・教育

- ・特定ケア看護師(NDC) 2人
- ・常時1~2人の初期研修医がローテーション中
- ・特定ケア看護師研修生や医学生の受入も

## 病棟体制

- ・2チーム制
- ・1チーム当たり 20-30人 程度の患者を担当

## 年間実績(2025年度)

- ・年間入院患者数 (のべ) 約 1600人



## 総合診療部門 チーム構成（例）

リーダー



スタッフ (PGY5相当～)

チーム全体の把握・監督 / 指導



専攻医 (PGY3-4相当)

- ・病棟主治医、研修医指導
- ・リーダー学年医師と共に病棟担当医



研修医

上級医の指導を受けながら  
病棟主治医デビュー



特定ケア看護師 (NDC)

- ・チーム全体把握・補完
- ・医師と連携しケアの質を向上



屋根瓦式の教育体制

相互に教え合い、支え合う  
心理的安全性の高いチーム

プレイヤー  
(病棟主治医)



## 📁 経験症例の例（ある日の1チームの患者例）

### 感染症・呼吸器・循環器系

誤嚥性肺炎、廃用症候群

繰り返す誤嚥性肺炎

複雑性腎盂腎炎

化膿性脊椎炎、末期腎不全（透析中）

感染性心内膜炎

汎発性帯状疱疹（免疫不全患者）

COVID-19

慢性心不全急性増悪、心房細動、肺炎

虚血性腸炎

### 神経・消化器・中毒系

急性肝炎、うつ病

橋梗塞

塞栓原不明脳梗塞(ESUS)

一過性脳虚血発作(TIA)

無菌性髄膜炎

体動困難、Parkinson病

低K血症、アルコール性ケトアシドーシス

アルコール使用障害

敗血症性ショック後、ALS、気管切開状態

### 全身管理・その他・未診断

骨髄炎、糖尿病、重症下肢虚血

側頭動脈炎

小脳梗塞後

ARDS後、ICU-AW、気管切開状態

高Ca血症、腫瘍崩壊症候群、悪性リンパ腫 s/o

摂食嚥下障害 / SMA症候群 s/o

不明熱

低アルブミン血症

合計 25名（精査中・転院調整中含む）



## 🕒 経験症例の傾向と特徴



### 緊急入院が中心

一般外来・救急外来からの緊急入院がほとんどを占めます。



### ICU/HCU連携

ICU/HCUでの超急性期治療終了患者の引継ぎも担当します。



### Common疾患が多め

Commonな感染症、脳卒中などの症例を数多く経験できます。



### マルチプロブレムへの対応

主疾患にかかわらず、高齢者で複合的な問題を抱える患者も主治医として担当します。



### 専門科との併診

悪性腫瘍は緩和ケア科と、膠原病疾患は膠原病内科と併診するなど、専門科と連携して診療します。



### 精査入院

未診断の悪性腫瘍を含めた精査入院も常に一定数あり、診断推論能力が磨かれます。



## 🕒 専攻医の1日（総合診療部門・非外来日）



**緊急入院対応**

随時発生する緊急入院にはチームで適宜対応します





## 専攻医の1日（総合診療部門・外来日）



### 外来中の病棟対応

外来中の急ぎの病棟コールは  
チームの仲間に対応依頼！



## ◎ 当科の Mission / Vision / Value



### Mission

- ✓ 「自分の街で生きる」を支える
- ✓ 地域のプライマリ・ケアに貢献する
- ✓ 総合診療医を育成する砦となる



### Vision①

- ✓ 患者や家族の”人生”に関わり、より良くする自覚を持つ
- ✓ ゲートキーパーとしてケア移行を支える
- ✓ 患者の安全性を追求し、入院合併症を予防する



## ◎ 当科の Mission / Vision / Value (続き)

### Vision ②

- ✓ 地域の中核病院として、連携強化の船頭となる
- ✓ どんなメンバーも楽しく働け、自らも継続して成長できる組織となる

### Value

- ✓ 仕事を楽しむ、患者・家族・メンバーの幸せを考え、リスペクトを持つ
- ✓ より良いケアを追求し、介入の模索や学び続ける姿勢を持つ



相互に助け合い、楽しみながら  
地域の患者さんを支えたい先生方を待っています！

# プログラム概要



2027年度 専攻医募集定員



内科プログラム

3人



総合診療プログラム

4人



- ・ダブルボード研修者あり
- ・病院総合診療医学会 認定専門研修可能



## 内科PG（3年）ローテーション概要

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療			総合診療			ICU			地域		
2年目	地域		総合診療			ICU		総合診療		総合診療		
3年目	選択(連携)		総合診療			ICU		地域		総合診療		

※上記は一例であり、実際のローテーション順序は個別に調整されます。

### プログラムの特徴

- ✓ **3年間のプログラム**  
総合診療部門での研修が中心
- ✓ **ICU研修**  
毎年2ヶ月間
- ✓ **地域研修**  
毎年3ヶ月間
- ✓ **専門診療科 選択可**  
院内専門科（血液内科、循環器内科など）での研修も可能
- ✓ **連携施設 選択研修**  
3年目に3ヶ月間

- 総合診療
- 地域研修
- 連携施設選択
- ICU/救急
- 専門科



## 🏠 主な連携施設（内科PG）



自治医科大学附属  
さいたま医療センター



東京大学  
医学部附属病院



東京科学大学  
医学部附属病院



東京北医療センター



東京ベイ・浦安市川  
医療センター



横須賀市立  
総合医療センター



市立恵那病院



石岡第一病院



上野原市立病院



台東区立病院



村立東海病院



東京都神津島  
国民健康保険直営診療所



## 総合診療PG（4年）ローテーション概要

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総診2			内科				ICU		地域(総診1)		
2年目	総診2			内科				ICU		地域(総診1)		
3年目	小児			救急			地域(総診1)		選択			
4年目	地域(総診1)			選択								

※上記は一例であり、実際のローテーション順序や選択期間は個別に調整されます。

### プログラムの特徴

- ✓ **4年間の充実プログラム**  
内科12ヶ月 / 総合診療18ヶ月
- ✓ **毎年必ず地域研修**  
1年に3ヶ月、計12ヶ月の実践
- ✓ **多彩な必須研修**  
小児科・救急も各3ヶ月必修
- ✓ **柔軟な選択期間**  
選択12ヶ月 (ICUも3・4年目可)

#### 区分凡例

- 内科
- 総診2
- 地域
- 小児
- 救急/ICU
- 選択



## 品 主な連携施設（総合診療PG）

### 総合診療 I（地域研修）

※主にJADECOR所属機関

#### 北海道・東北

- ・十勝いけだ地域医療センター
- ・東通村診療所
- ・六ヶ所村地域家庭医療センター
- ・公立黒川病院
- ・女川町地域医療センター
- ・磐梯町保健医療福祉センター
- ・湯沢町保健医療センター
- ・西吾妻福祉病院

#### 関東

- ・石岡第一病院
- ・日光市民病院
- ・真鶴町国民健康保険診療所
- ・上野原市立病院

#### 中部・東海・近畿

- ・村立東海病院
- ・揖斐郡北西部地域医療センター
- ・関市国民健康保険津保川診療所
- ・地域包括ケアセンターいぶき
- ・米原市地域包括医療福祉センター
- ・奈良市立都祁診療所
- ・明日香村国民健康保険診療所

#### その他・都市部

- ・公立久米島病院
- ・シティ・タワー診療所

### 総合診療 II

- ・東京北医療センター・台東区立台東病院・市立奈良病院・市立恵那病院・あま市民病院

### 救急研修

- ・東京北医療センター・東京ベイ・浦安市川医療センター・横須賀市立総合医療センター・市立奈良病院・練馬光が丘病院

### 内科・小児科研修

- ・東京北医療センター・台東区立台東病院・市立奈良病院・市立恵那病院・練馬光が丘病院・あま市民病院

# 地域研修（概要と派遣実績）



主に地域医療振興協会（JADECOM）所属機関へ出向し、実践力を磨く！

## 研修概要

### 期間

3ヶ月間 / 年

### 提携

主に地域医療振興協会（JADECOM）  
所属機関に出向

### 目的

実践の場！  
現場の戦力として診療に従事します



## 当院専攻医の派遣先実績 (2024-2025年度)

茨城 村立東海病院

山梨 上野原市立病院 **OB複数在籍**

青森 六ヶ所村医療センター

岐阜 市立恵那病院





## NEXT SECTION


練馬光が丘病院 プログラムの魅力について

# 当科/当プログラムの推しポイント

 朝・夕のカンファレンス/回診

 集中治療研修

 チーム内で相互に教えあう文化

 雰囲気がよい！  
頼りになる他職種との連携

 学術的なDiscussion

 地域研修での実力UP

 多彩な勉強会

# 朝・夕のカンファレンス / 回診



## 専攻医以下の症例は全例チェック

朝・夕のカンファレンスで全例を確認。  
相談しやすく、診療の質と安全を担保します。



## 圧倒的なプレゼンテーション回数

日々の発表機会を通じて、要点を的確に伝えるプレゼンテーション能力が飛躍的に向上します。



## 他医師主治医の症例も共有

チームで情報を共有し、不在時も相互にカバー。  
担当外の症例からも学び、経験の幅が広がります。



## 多様な視点からの意見

上級医や同僚からの多角的なフィードバックにより、診断や治療方針への理解が深まります。



## ラウンドでのフィジカル共有

実際の患者さんを前に、身体診察所見（フィジカル）を共有し、実践的なスキルを磨きます。

# チーム内で相互に教えあう文化

 教えることは、学ぶこと。多職種で高め合う教育環境があります。

## 知識の補完と共有

カンファレンスでの活発な症例共有を通じて、チーム全体で医学的知識を相互に補完し合います。

## デジタルツールでの学習継続

事後学習の内容をTeamsで共有します。  
オンライン上でもDiscussionを展開し、知見を蓄積します。

## 「教える」ことで深まる理解

専攻医はスタッフから学び、研修医を指導。アウトプットすることで自身の理解がさらに深化します。

## ケア者目線の共有

特定ケア看護師(NDC)がチームにいて、医学的視点だけでなく、看護・ケアの視点も共有されます。

# 学術的なDiscussion



## Clinical Question (CQ) の深掘り

日々の診療で生じた疑問を曖昧にせず、EBMに基づいた文献検索と考察を行い、徹底的に深掘りする習慣を身につけます。



## 共有とフィードバックの連鎖

チーム内での共有にとどまらず、院内外のカンファレンスで積極的に発信。多角的な視点からのフィードバックを得て、知見を循環させます。



## 学術活動・論文化への積極支援

学会発表やセッション参加、貴重な経験症例の論文化（Case Report）など、アカデミックなアウトプットをスタッフが強力でバックアップします。

# 多彩な勉強会

 日常業務+αの負荷が過大にならない設計で、院内外講師による充実した学びの場を提供

## 外部講師レクチャー実績 (2025年度)

松本 謙太郎 先生

ジョエル・ブランチ 先生

玉井 正裕 先生

西澤 俊紀 先生

宮上 大樹 先生

中川 俊一 先生

## 院内勉強会 (例)

外来症例カンファレンス

薬剤部 / 栄養科 / WOC レクチャー

PICC 講習会、レジデント勉強会(毎週木曜日)

## シミュレーションコース

JMECC / ICLS (隔年、当院でも開催あり)

SHEAR (気道緊急対応)

PSA (処置時鎮静) など

# 集中治療研修



## Closed ICU体制での充実した集中治療研修

### 設備・体制

- ・ ICU **10床** / HCU **16床**
- ・ **Closed ICU** 体制

### スタッフ・教育体制

- ・ スタッフ **7人** / フェロー **2-3人**
- ・ 短期研修者受け入れあり（総合診療科含む）
- ・ 当科レジデントも **年2ヶ月ずつ** 研修

### 主な症例の傾向

-  ARDS、心臓血管外科術後、重症ショック症例などなど

# 雰囲気がいよいよ！他職種との連携

「怖いスタッフがいない」  
心理的安全性の高い職場でチーム医療を実践

## 継続的なフィードバックと連携

チーム内のNDC（特定ケア看護師）だけでなく、病棟・外来看護師、薬剤師などから日常的にフィードバックを得られる環境です。

## リハビリスタッフとの密な共有

高齢患者などの動きやADL（日常生活動作）の状況を密に共有し、退院支援や転院調整をチーム一丸となって進めています。

## 日常的な多職種カンファレンス

倫理カンファレンスや多職種カンファレンスを日常的に開催。職種の垣根を超えて患者にとっての最善を議論します。



# 地域研修での実力UP

 院内での「知識習得」と地域での「実践」。2つのフィールドの循環が成長を加速させる。

## 院内研修（基盤作り）

- ✓ リーダー医師の元で診療・ケアをブラッシュアップし、知識を確実にUP
- ✓ 安心して実力を高められる環境
- ✓ 常に上級医を頼れる手厚いバックアップ体制

## 地域研修（実践の場） 3ヶ月/年

- ✓ 現場の「戦力」として期待され、主体性が求められる
- ✓ 症例数が増加し、圧倒的な経験値を獲得
- ✓ 院内で得た知識・実力を現場で発揮し、定着させる

## 地域研修で得られる視点・スキル



### 機能・患者層の違いを実感

規模や地域の異なる病院での経験が「地域診断」へつながる



### 対応の幅が広がる

訪問診療や救急外来業務の比率が高まり、総合力が向上

# 募集要項

## 応募資格

[要更新] 初期臨床研修修了見込者、または修了者  
※その他、当院の規定する要件を満たす方

## 応募方法

[要更新] 応募フォームよりエントリー  
必要書類：履歴書、医師免許証写し、臨床研修修了登録証など

## 問い合わせ先

[要更新] 練馬光が丘病院 臨床研修センター事務局  
Email: resident@example.com / Tel: 03-xxxx-xxxx

## 選考方法・日程

[要更新] 書類選考および面接試験  
日程：随時調整 / 2026年●月●日（予定）

## 勤務開始時期

[要更新] 2027年4月1日  
※年度途中採用については要相談

## 待遇

[要更新] 当院規定による  
給与、休暇（有給・夏季・年末年始）、社会保険完備、学会参加補助等

# 全体スケジュール

🕒 メリハリのある勤務体制で、学習と休息を両立する持続可能な環境

## 📁 通常勤務体制

- ✓ 週5日勤務 (月～金)
- ✓ 土曜勤務 月2回程度  
(AMのみ / 病棟当番制)
- ✓ 外来コマ 0.5日/週  
(初診メイン、再診も適宜)

## 🌙 当直・夜勤・オンコール

- ★ ER夜勤 月1回程度  
(20:00～翌8:00)
- ★ 内科宿直 月2-3回  
(4年目以降 / 当直明け半休あり)

🚫 オンコール なし

## ☂️ 休暇・休日

⚙️ 夏休み：3日＋有休を繋げることが多い

📅 GW・年末年始：チーム内で当番制

# プログラム修了者の進路



研修修了後は、個々のキャリアプランに合わせて多様な選択肢があります。



## 当科にスタッフとして残る

プログラム修了後も当科に在籍し、後進の指導や診療の中心メンバーとして活躍する道です。



## 他院の総合診療系診療科へ

連携施設や他の医療機関の総合診療科・内科に所属し、新たなフィールドで経験を積みます。



## サブスペシャリティ研修を開始

感染症内科、呼吸器内科などの専門研修を開始し、ダブルボードやより専門的なスキル習得を目指します。



## 当院の集中治療科へ進む

当院の集中治療科へ進み、ICU/HCUでの重症患者管理のスペシャリストとしてのキャリアを歩みます。

## 各種SNS



# 随時発信しております！



当科の雰囲気を、ぜひSNSでも体感してください



X(旧Twitter)



Instagram

# 見学申し込み



## 見学お待ちしております！



当科の雰囲気、ぜひ現場で体感してください



見学申し込みフォーム



### 専攻医応募について

応募フォームより  
いつでも問い合わせください